

事務事業名 筑紫野市子ども会育成会連絡協議会補助事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：604

施策：	03	子ども・若者の健全育成	財務コード	01090603-04-547
基本事業：	01	子ども・若者の学習機会・体験活動の充実	担当部	教育部
基本事業の成果指標	家庭・地域での子どものための活動が充分だと思う市民の割合 学校の授業以外で体験活動をしている児童の割合 学校の授業以外で体験活動をしている生徒の割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分			実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
筑紫野市子ども会育成会連絡協議会（「市子連」）			「子どもの手による子ども会活動」を目指して子ども会を支援・指導する筑紫野市子ども会育成会連絡協議会を支援する。  【活動内容】 ・役員会、運営委員会、専門部会の定期的な会議の開催 ・イベントの実施（指導者研修会、みんなと遊ぼ、子ども会サミット、カルタ大会など） ・各子ども会育成会への説明（現新役員懇談会、事務担当者説明会） ・ジュニアリーダー（子ども会を卒業した中学生以上）の育成  【補助金交付の流れ】 申請書提出 申請内容確認 補助金交付 実績報告							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
筑紫野市子ども会育成会連絡協議会を支援することで、子ども会活動が活性化し、子どもの学習機会や体験活動が充実しています。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標	
子ども会加入率		%	30.5	28	40	40			60	
子ども会加入率が50%を超えている行政区の割合		%	92	82.6	90	90			90	
5. コスト										
事業費		計	千円	495	495	495	495			
		国	千円	0	0	0	0			
		県	千円	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0			
一般		千円	495	495	495	495				
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1					
正職員人件費		千円	782	802	838					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	1,277	1,297	1,333	495				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている	状況 加入率が2.5ポイント減、行政区の割合が9.4ポイント減となった。									
どちらかといえばあがっている	原因 子ども会加入率の減少 令和6年度は、市子連に加入している子ども会数が25単位子ども会から23単位子ども会に減少したため。									
あがっていない（停滞・低下）	子ども会加入率が50%を超えている行政区の割合の減少 子ども会への加入が原則加入から任意に変わった行政区が増えていることが主な要因と考える。									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし		・地域子ども会の事務担当者を対象とした説明会の際に、市子連行事の紹介等を行うなど魅力発信に努めているが、地域の子ども会育成会役員の負担感の大きさ等を背景として、市子連への加入が低下傾向にある。 ・引き続き、市子連の定例会議や行事に生涯学習課職員も出席し、情報共有や活動の支援に努めていく。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
今後の子ども会のあり方については、子どもが主体となって企画・運営する自治組織という子ども会の特性や各コミュニティ組織との関連性も踏まえつつ、市子連と協議しながら、検討していく必要がある。					令和2年度に市子連ホームページを開設し、子ども会活動の有用性や子ども会育成会の役割などの研修資料の掲載や、活動情報の提供を行っている。					
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄					
市内子ども会の育成活動の推進と育成及び指導者の資質の向上に努め、もって子ども会の健全育成に資することを目的に昭和53年に設立された「筑紫野市子ども会育成会連絡協議会」を支援する。										